

## インタビュー 家族に迎えて

センターから譲渡されたワンコ(ニャンコ)  
その後、どうしていますか?

トトちゃんは、トトトって  
音を立てて歩くんです!

京都市左京区 阿尾様

センターではとても怖がりで、ケージの中で固まっていたトトちゃん。それでも職員やボランティアのお世話を通して、少しずつ慣れてくれるようになりました。

そんなトトちゃんを選んでくれた阿尾さんは、「他にも元気に遊ぶ子猫はいたけれど、我が家にはおとなしい子が合いそうだと思いました。職員さんも勧めてくれたので。」と理由を教えてくれました。

迎え入れ後すぐにお子さんの夏休みが始まり、「たくさんの時間を一緒に過ごした



▲お兄ちゃんの  
おもちゃで遊ぶ♪



▲お姉ちゃんの  
腕でウトウト♪



▲おなかのびのび~  
※白いマークは非公開♪

ので早く慣れたのでは」と振り返られています。特にお姉ちゃんと仲良しで、夜は膝の上で眠るそうです。  
「トト」というセンター名は新しいお家でも引き継がれ、「最初の一文字の『ト』で振り返ります。センターでたくさん呼ばれて可愛がられていたのだろうと思いました。」と話してくださいました。他にも名前にちなんだ話に花が咲き、「トトトって音を立てて歩くんだよ。」「誕生日を10月10日(トト)にしました。」などなど。

(K.H)

## 犬猫の飼い主さん募集

~新しい飼い主さんになつただけませんか?~

センターでは、お世話をしている犬猫の新しい飼い主さんを募集しています。  
飼い主さん募集中の犬猫は、ホームページやSNSでも紹介しています。

### ◎新しい飼い主さんになつただくための主な条件

- 京都府域にお住まいの成人の方
- ペットが飼える住宅にお住まいの方
- ペットと暮らすことについて御家族の同意が得られている方
- 飼い主として、責任をもって最期までペットと暮らせる方 など



スプラッシュ(メス、7~9歳、12kg)



ゾロ(雄、6ヶ月、2kg)



ななこ(メス、推定5歳、20kg)



ぶんた(雄、14歳、6kg)

### 京都動物愛護センターへのアクセス

- 近鉄十条駅から徒歩 5 分
- 京都市営地下鉄烏丸線 十条駅から徒歩 15 分
- 京都市営バス 十条大宮停留所から徒歩 5 分

※無料駐車場はございません。

〒601-8103 京都市南区上鳥羽仏現寺町 11 番地  
TEL : 075-671-0336

FAX : 075-671-0338

開所時間：午前 9 時～午後 5 時

休 所 日：木曜日(祝日の場合は翌平日)

年末年始



本紙の作成には“京都市動物愛護事業推進基金(人と動物が共生できるまちづくり基金)”が活用されています。動物愛護推進基金に寄附していただいた方のうち、希望者についてはホームページで公開しており、ふるさと納税の適用も可能です。  
なお、寄附の方法については、こちらのホームページを御覧ください。  
<https://kyoto-ani-love.com>



この機関紙は行政とボランティアが協働で作成しています。

京都動物愛護センター 機関紙

# 愛ランド通信

LINE  
スタンプ  
第2弾  
発売中

—人と動物の共生を目指して—

## 特集

### ボランティア してみませんか？





特集

## ボランティアしてみませんか？

動物愛護センターの令和6年度ボランティアスタッフの募集が8月から行われます。そこで！！私たちボランティアが日々どのような活動をしているのかご紹介します。

### ボランティアの活動内容

ボランティアは①管理活動、②案内活動、③チーム活動の3つの活動を行っています。

管理活動と案内活動は月1～2回程度、ボランティア全員がシフトを組んで参加します。チーム活動は、5つの中から興味のあるチームを選び、月1回程度活動します。

任期は3年間で、幅広い年代や様々な経験を持つ仲間と共に活動できることが魅力の一つです。

#### 1 管理活動



△犬・猫の人馴れ練習、給餌、清掃など



△犬・猫のシャンプー



ボランティアさんにお部屋を掃除してもらったり、ご飯の準備をしてもらってるよ！

#### 2 案内活動



△譲渡対象猫へのメッセージカード作り



△ドッグラン、トリミングルームの受付・案内



おおきに  
おおきに  
京都動物愛護センター  
マスコットキャラクター  
都（みやこ）ちゃん

#### 3 チーム活動

##### 子どもチーム

月1回、小学生対象の動物愛護普及啓発プログラム「わんにゃんきょうとアニラブクラス」を企画、開催します。子どもたちにセンターを紹介し、ゲームを通じて動物愛護について考えてもらっています。



##### 展示チーム

テーマを決めて、センター内の展示コーナーに展示物を作成します。定期的に内容を更新して来場者に新鮮な情報を提供しています。



ボランティアスタッフ向けに盲導犬総合訓練センターの見学会を企画



##### 元気アップチーム

ボランティア同士の交流や親睦を図るための活動をします。勉強会や研修の企画として、他施設の見学ツアーの企画もしています。



##### 機関紙チーム

この機関紙を年に約3回発刊します。企画から取材、記事作成、編集まで全て私たちで行っています。



昨年のフェス、盛り上がって楽しい1日でした！

### ボランティア活動の感想

私自身、犬も猫も飼ったことがありませんが、ただ動物が好きという理由で応募しました。かわいい犬猫とふれあえる活動日がいつも待ち遠しいです。そして、お世話をしていた犬猫が新しい飼い主さんの元へもらわれていくときが、寂しくもあり、一番嬉しい瞬間もあります。また、チーム活動では、ボランティアが主体となって活動を行うので、例えば機関紙チームでは、自分の発信したい記事を提案し、想いを形にすることもできます。年齢や経験など様々ですが、上下関係もなく、活動を通じて動物愛護について考えたり、知識を深める貴重な時間を過ごせていると実感しています。是非、私たちと一緒に活動してみませんか？（M.F）

#### 動物愛護フェスティバル @ヒューリックホール京都・立誠ひろば

令和5年9月23日(土) 開催決定!!

ボランティアの活動紹介ブースも出展します。実際のボランティアの声や質問など直接聞けるチャンスですので、是非お越しください。もちろん保護犬・猫に関する出展など、楽しい企画が盛りだくさんです。

犬と猫はお話できないけど、身振りや声で今何を思ってるか分かるよ。  
どんな気持ちなのかよく見てみよう！



#### 表情を見る



#### 耳を見る



#### 尻尾を見る 声を聞く



▲リラックスしているときは笑顔のような表情を見せるよ！ただし、不安な時も似たような表情をするので、全身もよく観察しよう。

▲怖かったり、警戒すると耳がふせるよ！犬は、嬉しい時も耳がふせるから表情や身体全体を見てね。

▲猫は嬉しいとしっぽを垂直にするよ。犬は嬉しいときにしっぽを振るけれど、興奮や不安でドキドキして振ることもあるので、全身もよく観察しよう。



No!

動物とのコミュニケーションは時間をかけて、少しづつ慣らしてね。  
信頼関係を築く事が大事です！（橋本）



OK!

優しく声をかけて、そっと優しく匂いを嗅がせてね。



#### ~センターのワンコ紹介~

## もぐ (1歳、♂)

#### ★成長記録★



▲ソックリなもぐと兄妹  
(推定1カ月齢、約2kg)



▲おもちゃをカミカミ♪  
(推定3カ月齢、約7kg)

#### ＜生い立ち＞

2022年1月、推定3週齢の頃に兄妹と一緒に保護された野犬の男の子です。

生まれつき目が見えませんが、慣れた場所では音と匂いを頼りに、特に問題なく暮らしています。

▼兄妹とドッグランを満喫！  
(推定5カ月齢、約13kg)



#### ＜性格＞

人懐っこい性格をしていますが、警戒心が強い面もあります。

今は職員さんやボランティアに対してフレンドリーに接してくれます。

▼現在のもぐ、元気いっぱいです♪  
(1歳、約19kg)



#### ＜好きなこと＞

ごはんとおやつが大好き！普段は穏やかなもぐですが、ご飯の時は真剣な表情になります。

#### ＜苦手なこと＞

トイレと寝床の区別が苦手です。新しいお家でも、トイレトレーニングに時間がかかる可能性があります。

もぐのペースに合わせて飼ってくださる方を募集しています。興味がある方は、譲渡会やセンター見学にお越しください！（大森）

※既に譲渡先が決定している可能性があります。

